

2. 指標設定

成果指標	指標名		効率的な委員会の管理・運営		目標年度	H32	指標の設定理由			
	数値		—				総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a			b		c		d	
	数値	目標			目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
効率的な委員会の管理・運営		—	—	—
		—	—	—

活動指標名		単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
a					
b					
c					
d					

4. 課題と対応

課題
効率的な委員会の管理・運営。
対応（改善点等）
引き続き、効率的な管理・運営に努める。

5. 事業費・・・H 2 6～H 2 8（決算額）、H 2 9（予算現額）

決 算 額（千円）		H26	H27	H28	H29
うち経常経費		348	4,530	196	320
		348	262	196	320
財源内訳	国 県 費		2,080	1	2
	市 債				
	そ の 他				
	一般財源	348	2,450	195	318
	うち経常	348	262	195	318

6. H 3 0 年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
効率的な委員会の管理・運営を行うため。

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	法令により、市が実施主体であることが定められているため。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	法令により、市が実施主体であることが定められているため。
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	法令通りの事務運営を行っているため。
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3	効果的な運営がなされている。

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名		投票率		目標年度	H32	指標の設定理由							
	数値		80%				総合計画前期基本計画の3-10-(2)で目標としているため							
活動指標	指標	a	啓発ポスターの募集			b	模擬投票の実施		c	研修会の実施		d	選挙犯罪件数	
	数値	目標	300人			目標	3回		目標	3回		目標	0件	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名		単位	H 2 6		H 2 7		H 2 8	
投票率		%	59.2	%	71.6	%	61.8	%
			74.0	%	89.5	%	77.2	%

課題

若年層を対象とした啓発や投票制度の周知、投票参加の呼びかけなど、毎年実施していくことが重要。

対応（改善点等）

引き続き、若年層を対象とした啓発や投票制度の周知に努める。

活動指標名		単位	H 2 6		H 2 7		H 2 8	
a	啓発ポスターの募集	人	192	人	187	人	351	人
			64.0	%	62.3	%	117.0	%
b	模擬投票の実施	回	1	回	1	回	1	回
			33.3	%	33.3	%	33.3	%
c	研修会の実施	回	1	回	2	回	0	回
			33.3	%	66.6	%	0.0	%
d	選挙犯罪件数	件	0	件	0	件	1	件
			100.0	%	100.0	%	0.0	%

4. 課題と対応

課題
若年層を対象とした啓発や投票制度の周知、投票参加の呼びかけなど、毎年実施していくことが重要。
対応（改善点等）
引き続き、若年層を対象とした啓発や投票制度の周知に努める。

5. 事業費・・・H 2 6～H 2 8（決算額）、H 2 9（予算現額）

決 算 額（千円）		H26	H27	H28	H29
うち経常経費		242	286	199	335
		242	286	199	335
財源内訳	国 県 費				
	市 債				
	そ の 他				
	一般財源	242	286	199	335
	うち経常	242	286	199	335

6. H 3 0年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
市民の政治・選挙に対する意識を向上するために必要な予算であるため。

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	公職選挙法第6条による。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	公職選挙法第6条による。
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	投票制度の周知や投票の呼びかけ。
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3	引き続き啓発事業を実施していく。

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名		公正で効率的な選挙の執行	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値		—			総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a		b		c		d	
	数値	目標		目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
公正で効率的な選挙の執行		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
a				
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み。
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H 2 6～H 2 8（決算額）、H 2 9（予算現額）

決 算 額（千円）		H26	H27	H28	H29
		0	0	4,708	28,000
うち経常経費					
財源内訳	国 県 費				
	市 債				
	そ の 他				
	一般財源			4,708	28,000
	うち経常				

6. H 3 0 年度予算の方向性

方向性
予算措置なし
理由
選挙が執行されないため。

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	自治事務(自治法186条)
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	自治事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	自治事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3	自治事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名	公正で効率的な選挙の執行		目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—				総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a		b		c		d	
	数値	目標		目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
公正で効率的な選挙の執行				

活動指標名		単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
a					
b					
c					
d					

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H 2 6～H 2 8（決算額）、H 2 9（予算現額）

決 算 額（千円）		H26	H27	H28	H29
		0	0	50	0
うち経常経費					
財源内訳	国 県 費				
	市 債				
	そ の 他			50	
	一般財源				
	うち経常				

6. H 3 0年度予算の方向性

方向性
—
理由
—

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	自治事務(自治法186条)
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	自治事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	自治事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3	自治事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名		公正で効率的な選挙の執行		目標年度	—	指標の設定理由										
	数値		—				総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため										
活動指標	指標	a				b				c				d			
	数値	目標				目標				目標				目標			

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名		単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
公正で効率的な選挙の執行					

活動指標名		単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
a					
b					
c					
d					

課題	
公正で効率的な選挙の執行への取り組み	
対応（改善点等）	
—	

5. 事業費・・・H 2 6～H 2 8（決算額）、H 2 9（予算現額）

決 算 額（千円）		H26	H27	H28	H29
		0	0	50	0
うち経常経費					
財源内訳	国 県 費				
	市 債				
	そ の 他			50	
	一般財源				
	うち経常				

6. H 3 0年度予算の方向性

方向性
—
理由
—

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	自治事務(自治法186条)
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	自治事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	自治事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3	自治事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名	公正で効率的な選挙の執行		目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—				総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a		b		c		d	
	数値	目標		目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
公正で効率的な選挙の執行				

活動指標名		単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
a					
b					
c					
d					

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H 2 6～H 2 8（決算額）、H 2 9（予算現額）

決 算 額（千円）		H26	H27	H28	H29
		0	0	40	0
うち経常経費					
財源内訳	国 県 費				
	市 債				
	そ の 他			40	
	一般財源				
	うち経常				

6. H 3 0年度予算の方向性

方向性
—
理由
—

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	自治事務(自治法186条)
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	自治事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	自治事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3	自治事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名		公正で効率的な選挙の執行	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値		—			総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a		b		c		d	
	数値	目標		目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
公正で効率的な選挙の執行				

活動指標名		単位	H 2 6	H 2 7	H 2 8
a					
b					
c					
d					

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み。
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H 2 6～H 2 8（決算額）、H 2 9（予算現額）

決 算 額（千円）		H26	H27	H28	H29
		0	0	20,853	0
うち経常経費					
財源内訳	国 県 費			20,853	
	市 債				
	そ の 他				
	一般財源				
	うち経常				

6. H 3 0年度予算の方向性

方向性
—
理由
—

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	法定受託事務
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	法定受託事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	法定受託事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3	法定受託事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—